

平成 28 年度 鶴見中央コミュニティハウス事業計画書

1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人であり、地域に密着した事業活動として、「地域の人達による地域活動」の支援や「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」を推進していく団体です。これまでの事業運営をさらに発展させ、地域と一体となった活動をこれからも進めていきます。

①地域密着型の組織運営

地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行っていきます。

②地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人会など地域を支える団体と連携を強化し、魅力ある事業展開を行っていきます。
- ・ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることのできる運営を行っていきます。
- ・地域で活動している人材を活用した事業展開を推進するため人材バンクを構築していきます。

③地区センターに地域コーディネーター職員の配置

- ・各地区センターに地域コーディネーター職員を配置し、高水準の施設運営が行える組織体系とします。
- ・コーディネーターが自治会、ケアプラザ、関係団体との連携や調整役などを果たすことで施設運営の充実・円滑化を進めていきます。

④エリア別運営管理を目指した組織づくり

- ・海（潮田）・山（寺尾）・川（矢向・末吉）・東海道（生麦）の 4 エリアに分割管理することで、地区センター、コミュニティハウス、子どもログハウスを一体とした事業展開を実施していきます。
- ・エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、自主事業の共同企画化を図り、施設運営の水準を高めた事業を展開していきます。

⑤魅力ある自主事業の推進

- ・幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保していきます。
- ・自主事業の魅力を広めるために、自治会・町内会館などを利用した出前講座を実施していきます。
- ・人気の高い事業は、複数の施設で実施できるように情報共有化を進めていきます。

⑥新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- ・「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実していきます。

⑦モニター制度の導入

- ・これまで施設や街頭などでアンケートを実施してきましたが、さらなる充実を目指してモニター制度を導入していきます。
- ・モニターの皆さまに意見や要望をお聞きし、課題などを抽出することで施設運営の改善などにつなげていきます。

⑧自己評価制度の採用

- ・実施計画の達成度合いを確認するために年度末に自己評価を行います。評価結果は次年度の事業に反

映していきます。

- ・当該施設の自治会が自己評価を確認することで、地域と一体となった施設運営が可能となります。

2 鶴見中央コミュニティハウス管理運営の基本方針

鶴見中央コミュニティハウスは、鶴見区民文化センター、つるみ国際交流ラウンジとの併設施設として、鶴見区の文化活動や多文化共生のまちづくりのための拠点となる施設です。また、鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくりの実践の場として、地域住民が自主的に活動し相互交流を深めるために利用する施設です。

コミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として、幼児から高齢者まで地域の方に愛され、親しまれる地域活動、多文化共生、福祉活動の拠点として重要な施設であるという認識のもと管理運営を行います。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、主任1名、スタッフ7名で施設運営を行います。

2名以上が勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するための職員研修を実施します。個人情報は必要最小限の収集とし、適切な管理、目的外利用の禁止などの指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修を始め外部研修に積極的に参加していきます。

(3) 緊急時の体制と対応計画

①鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

②緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。

③鶴見文化センター、つるみ国際交流ラウンジと合同で防災訓練、AED使用訓練を実施します。

④自動販売機は防災ベンダー対応機を設置しております

⑤地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時には臨機に対応可能な体制を確保しています。

⑥危機管理マニュアルに即し職員指導をしていきます。

⑦不審者対策として防犯システムの設置、鶴見文化センター、つるみ国際交流ラウンジ及び防災センターとの連絡を密にしていきます。

4 施設の運営計画

(1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。

①鶴見中央地区の自治活動の利用促進

- ・地域コーディネーターによる調整や利用促進を図ります。

- ・鶴見区民文化祭（文化協会）、夏休み宿題支援教室（国際交流ラウンジ）、鶴見区こども会議、商店街会議、はまっこ・キッズチーフ会議などの各種事業を支援していきます。

②地域施設と連携した事業展開

- ・鶴見文化センター、つるみ国際交流ラウンジとの三施設共催イベントを開催します。
- ・生麦・鶴見中央の両地域ケアプラザと連携した高齢者向けの事業を実施します。

(2) 利用促進策

28年度年間利用者数6.5万人を目標に利用者の増加を図ります。

①施設利用促進策

- ・自主事業後のサークル化促進などで新規利用団体の誘致を図ります。
- ・魅力ある自主事業を企画し参加者を増やしていきます。
- ・サークル支援事業でサークルを活性化させ利用者を増やします。
- ・地域施設との協働事業を企画運営し、自主事業の宣伝をしていきます。
- ・地域コーディネーターが中心となり広報活動を広げることで利用者を増やします。
- ・つるみ国際交流ラウンジと施設利用方法を調整し利用を増やします。
- ・会議室の団体利用枠を60%から70%に上げることで利用促進を図ります。

②図書利用促進策

潮田公園コミュニティハウスとの連携による、図書貸出しの中継ぎ業務を進めます。

(3) 利用者ニーズの把握と取組み

①利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、利用者アンケートなどを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会で意見や助言をいただき施設運営に反映していきます。
- ・モニター会議を通じ地域ニーズを把握します。

②利用者サービスの向上

- ・団体利用申込方法の負担を軽減する対策を実施します。
- ・自治会、老人会、婦人部会などの地域団体が利用しやすい環境を整備します。
- ・鶴見文化センター、つるみ国際交流ラウンジの総合案内的な役割に対応できる体制をつくります。
- ・参加費を低く抑えた自主事業の開催を増やしていきます。

(4) 横浜市重要施策に対する取組み

①図書活動推進事業

潮田公園コミュニティハウスとの連携を図りながら魅力ある図書事業を実施していきます。

②シニアが活躍するまち(健康づくり・介護予防)

つるみ元気づくり支援として健康体操、脳トレ、ヨガなどを実施します。

③子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

おはなし会、親子サロン、リトミック、ファミリーコンサートなどを実施します。

④子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもの身近な居場所づくりに施設利用や地域連携を進めます。

こども祭り(共催:つるみ子育て保育フォーラム)などを実施します。

⑤参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点として生麦ケアプラザ、鶴見中央コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

⑥文化芸術活動の支援

鶴見や近隣の歴史講座などの事業を実施します。

5 自主事業計画

(1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・人気の高い講座は継続すると共に、地域の特性を考慮した新企画の講座を増やしていきます。
- ・地域コーディネーターが企画した施設共通の自主事業を実施していきます。
- ・鶴見区共通の課題や人気度の高い講座など本協会企画の自主事業を実施していきます。

(2) 自主事業の基本的な分類

①高齢者交流事業

高齢者を対象に楽しく交流できる講座を実施していきます。

②子育て支援事業

未就園児の親子を対象に子育てが楽しくなる講座を企画していきます。

③サークル支援事業

登録団体がサークルの活性化を図れるような講座を企画していきます。

④外部依頼事業

専門的技術を要する講座は外部講師に依頼し、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

⑤他団体共催事業

ケアプラザ、子育て支援団体、自治会婦人部をはじめ関係団体と共同で事業企画を進めます。

6 施設の維持管理計画

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

①建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。
- ・職員が「点検表」に基づき日常点検を実施し早期発見・早期対応に努めます。

②清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。
- ・職員が開館前、閉館前に日常清掃を、開館時間内は汚れた時に随時清掃を行います

③保安警備

- ・開館時間内は職員が巡回警備を行います。
- ・防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

④廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りに協力をお願いし、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・シークレイン管理組合が一括して廃棄物処理業者に処理を委託します。

⑤修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成し修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

⑥外構、館内衛生管理

- ・専門業者に委託し、外構・館内清掃、害虫駆除を実施します。

平成28年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
未就学親子	ちびっこお話し会 & 子育て相談	4月～7月	4	10組	80	22,000	0	22,000	無	0	5,568	22,272	
3歳～と 保護者	親子で簡単おやつ作り	4月	1	13組	26	2,000	0	2,000	無	0	0	0	
成人	やさしい相続税セミナー&相談会	4月～6月	3	30	90	0	0	0	無	0	0	0	税理士会鶴見支部共催
成人	肩甲骨体操で姿勢美人1	5月～7月	5	20	100	8,000	30,000	38,000	有	1,500	5,568	27,840	含保険料
成人	「鶴見川・入江川」歴史と源流を訪ねて	5～10月	8	30	240	0	0	0	有	3,000	0	0	共催:経理処理鶴見歴史の会
成人	鶴見歴史講座 番外編	10月	1	30	30	10,000	9,000	19,000	有	300	5,568	11,136	鶴見歴史の会共催
幼児と保護者	お昼寝アート	6月	1	10組	20	4,500	5,000	9,500	有	500	5,568	5,568	
幼児と保護者	スクラップブック作り	7月	1	10組	20	4,500	5,000	9,500	有	500	5,568	5,568	
成人	冷・むくみに効くリンパマッサージ	5～6月	5	15	75	6,000	22,500	28,500	有	1,500	5,568	27,840	
成人	PC講座エクセル活用講座	6～8月	5	15	75	26,000	30,000	56,000	有	2,000	5,568	27,840	
子供～大人	七夕飾りに願いごと	6～7月	1	自由	100	1,000	0	1,000	無	0	0	0	
子供～大人	古布で作るおすましうさぎ	7月	2	10	10	10,000	10,000	20,000	有	1,000	5,568	11,136	
子供～大人	サルビアわんぱくランド	7月	2	自由	800	21,000	0	21,000	無	0	0	0	3館合同イベント
子供～大人	コミハミニコンサート	7月	1	自由	80	12,000	0	12,000	無	0	10,000	10,000	
成人	肩甲骨体操で姿勢美人1	7～9月	5	20	100	8,000	30,000	38,000	有	1,500	5,568	27,840	含保険料
成人	笑いヨガで元気	8月	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	鶴見中央・生麦ケアラサ共催
区内小中学生	夏休み宿題教室	8月	5	50	250	0	0	0	無	0	0	0	国際交流ラウンジ主催
成人	心と体に効く笑いヨガ	9月	3	20	20	0	0	0	無	0	0	0	鶴見中央・生麦ケアラサ共催
未就学親子	ちびっこお話し会 & 子育て相談	9～3月	6	10組	120	34,000	0	34,000	無	0	5,568	33,408	
成人	歌えばハッピー！ 1	9月	1	30	60	3,000	3,000	6,000	有	100	0	0	
成人	鶴見歴史講座	9月	1	30	30	5,000	15,000	20,000	有	500	5,568	5,568	つるみ見どころガイド共催

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	パソコンなんでも相談	9月	1	20	20	5,000	2,000	7,000	有	100	5,568	5,568	
成人	秋の壁飾り	9月	1	10	10	1,000	3,000	4,000	有	300	0	0	
一般	日常英会話1～めざせオリンピック ボランティア～	8～10月	6	15	150	8,000	30,000	38,000	有	2,000	5,568	33,408	
一般	日常英会話2～めざせオリンピック ボランティア～	10～12月	6	15	150	8,000	30,000	38,000	有	2,000	5,568	33,408	
一般	貰って嬉しいあったか絵手紙	8～10月	6	15	90	12,000	22,500	34,500	有	1,500	5,568	33,408	
幼児と保護者	ベビーフェスティバル	9月	2	10組	40	16,000	10,000	26,000	有	1,000	5,568	11,136	含保険料
成人	やさしい相続税セミナー&相談会	10～12月	3	30	90	0	0	0	無	0	0	0	税理士会鶴見支部共催
成人	歌えばハッピー！ 2	11月	1	30	60	3,000	3,000	6,000	有	100	0	0	
成人	懐かしのシネマサロン	10月	1	60	60	3,000	6,000	9,000	有	100	5,568	5,568	
成人	折り紙でチョット便利な小物入れ	10月	2	12	24	14,000	6,000	20,000	有	300	5,568	5,568	
成人	エコ+便利グッズ作	11月	1	12	12	4,500	2,400	6,900	有	200	5,568	5,568	
未就園親子	おやこリトミック	11月	2	20組	80	10,000	16,000	26,000	有	800	5,568	11,136	含保険料
成人	お正月の生花	12月	1	10	10	4,000	30,000	34,000	有	3,000	5,568	5,568	
成人	スマホ・タブレット講習会	1月	1	15	15	1,500	0	1,500	無	0	0	0	
成人	春の壁飾り	2月	1	10	10	1,000	3,000	4,000	有	300	0	0	
子供～大人	コミハこどもまつり	2月	1	自由	100	10,000	0	10,000	無	0	5,568	11,136	鶴見子育て個育ちフォーラム
成人	国際交流まつり	2月	1	50	50	0	0	0	無	0	0	0	にほんごボランティア
子供～大人	ファミリーコンサート	3月	1	60	60	10,000	0	10,000	無	0	0	0	
合 計			100		3377	288,000	323,400	611,400	0	24,100	132,496	377,488	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

平成28年度鶴見中央コミュニティハウスの管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①+②=A	17,907
項 目	①指定管理費		17,475
	②利用料金収入等	自主事業参加費、自販機収入 コピー・印刷機収入等を含む	432
支出合計(B)			17,907
項 目	人件費	常勤給与、スタッフ賃金、法定福利費ほか	9,772
	事務費	消耗品費、備品購入費、旅費、会議賄費 通信費、振込手数料ほか	700
	事業費	自主事業、発表・作品展	612
	管理費	光熱水費、修繕費、清掃費、機械警備費 自動ドア保守点検、消防設備保守点検ほか	5,622
	公租公課	消費税、法人税等	565
	事務経費	労務、経理、契約、職員研修ほか	636
収支(A)-(B)			0

※ 1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※ 各項目については、必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。

平成28年度 鶴見中央コミュニティハウス 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>地域特性、地域ニーズ</p> <p>①子育て支援事業 お話し会&相談会(10回) 親子おやつづくり・親子リトミック</p> <p>②子供交流事業 こもまつり・ファミリーコンサート・ベビ-フェスティバル</p> <p>③高齢者支援事業 肩甲骨体操(10回)・リンパマッサージ・笑いヨガで元気 歌声ひろば</p> <p>④多文化交流事業 国際交流ラウンジとの学習支援共催事業・こんにちは交流会 学生会館との共催事業(英会話) 他</p> <p>⑤図書貸出し 潮田公園図書の貸出しの取次</p>			
	<p>公の施設としての管理</p> <p>①窓口対応の向上 やさしい笑顔でのコミュニケーション・聞く力のスキルアップ・受付対応用の近隣情報の収集</p> <p>②利用者対応 利用受付の公平を保つ・柔軟な対応</p> <p>③環境整備 館内外を清潔に保つ・季節の花や置物で季節感を表現</p> <p>④区内施設の情報の提供&共有 わかりやすいように、掲示・配布資料のチェック</p> <p>⑤緊急時対応 避難経路の掲示・定期的な3館合同避難訓練の実施</p>			

	<p>利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ①利用者アンケートによる要望等の把握 ②利用者への声掛けによる情報収集 ③利用者会議の実施 ④御意見箱の設置 ⑤運営協議会の実施 			
	<p>利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ①利用者の声に対し、迅速に対応 ②利用状況の調整 ③地域エリアにあった事業の展開 			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ①シークレインの総合受け付け的立場により、常時2人体制 			
	<p>緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①連絡網の活用、職員・スタッフ応援対応 ②2Fフロア、ラウンジとの協力体制 			
	<p>設置理念を実現する運営内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域自治会関係団体の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・鶴見中央連合の会合 ・鶴見中央連合こども会会議 ②地域子育てグループ支援 ③国際交流支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ラウンジとの学習支援 ③ケアプラザとの共催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者体操 ・認知症予防講座 			
	<p>利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①会議室午前の利用率（77%⇒80%） ②夜間利用率（70%⇒73%） 			

	<p>③利用者数の増加（前年比5%増）</p>			
	<p>本市重要施策に対する取組</p> <p>①健康体操・認知症予防</p> <p>②高齢者体操支援</p> <p>③子育て支援事業（お話し会&相談会 月1）</p> <p>④区民祭支援</p>			
	<p>自主事業計画</p> <p>①健康づくり事業</p> <p>・肩甲骨体操・膝痛予防体操・笑いヨガ・歌声ひろば 他</p> <p>②子育て支援事業</p> <p>・リトミック・お話し会&相談会・こどもまつり・他</p> <p>③他団体・施設との共催事業</p> <p>・歴史講座・健康体操・学習支援・国際交流・他</p>			
	<p>施設の維持管理計画</p> <p>①清掃業務</p> <p>・専門業者による清掃（毎日）</p> <p>・随時、職員・スタッフ点検</p> <p>②建築物保守・設備機器・環境衛生の管理</p> <p>・専門業者による定期点検（法令に基づく点検）</p> <p>・職員による点検（チェック表に添って）</p> <p>③保安警備</p> <p>・警備会社による警備（夜間、休日の機械警備）</p> <p>・ビル内の防災センターにより管理</p> <p>・職員による施設内巡回</p> <p>④備品管理</p> <p>・利用者貸出し物品の維持管理</p> <p>印刷機・コピー機・ピアノ・プロジェクター・他</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>①事業・イベント時は必要に応じ、スタッフの配置</p>			

	<p>個人情報保護等の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ①職員へ個人情報保護に関する誓約書の提出と個人情報遵守の重要性を周知 ②利用者からの個人情報は必要最小限とする ③個人情報データは目的以外の使用を禁止とし、事業等終了後は速やかにシュレッダー処理 ④PCのパスワード設定&施錠 ⑤個人情報は、盗難防止に努め、施設外持出しを禁止 <p>研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新採用スタッフ研修 ②合同防災訓練&AED（年3回） ③施設協会合同 人権・個人情報研修 ④スタッフ研修（年3～4回） 			
財務	<p>事業計画書</p> <p>施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①建築物・設備機器・保安警備・環境衛生管理 <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者による点検 ・職員の定期点検による早期発見・早期対応 ②複合館三施設長会議での情報共有 			
	<p>収入計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①指定管理料とその他収入より <p>増収策・自主事業による事業収入の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷、コピー代等、雑収入の増加 			
	<p>支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本協会の経理規定に基づく最少経費の実施 ②事務用品等の消耗品の経費削減 			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）				

<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法 ・利用者会議・利用者アンケート・ご意見箱・運営協議会 主な意見、要望 ・インターネット予約や閲覧が出来るようにしてほしい ・毎週定期的に利用できるようにしてほしい ・共有ロビーに時計がほしい ・レクリエーションは土足厳禁にほしい</p>	<p>意見、要望に対する対応 ⇒市の予算上システムの導入は、難しい ⇒H28・2月現在の団体登録数が、750を超えている為、厳しい物がある ⇒設置完了 ⇒会議室としての利用もある為、レンタルのマット使用にて対応</p>	
----------------	--	---	--

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載